

Challenging

OTSUMA Ranzan



大妻嵐山
ここでなら
できそう。

Otsuma Ranzan Junior and Senior High School

Global Eco-Science School

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558 0493-62-2281 大妻嵐山中学校高等学校 2020.8.1

【自分の生を主体的に生きる】とは …… 終業式校長講話…

7月31日(金)、令和2年度1学期の終業式を行いました。今年は新型コロナウイルスの感染拡大で休校が続き、授業時間確保のために夏休みは2週間と短い夏休みとなりました。今回はコロナ禍を考慮し、ライブ配信による終業式を実施しました。

校長講話では、佐野洋子さんの描かれた絵本『百万回生きたねこ』を題材に「主体的に生きるとは」について生徒の皆さんに問いかけました。この本では、百万回生き返ったネコが、それを自慢している中で白いネコと出会い、結果二匹は一緒に暮らすようになり幸せに過ごします。やがて、白いネコは年老いて死に、百万回生きたネコもその後を追うように静かに死んでいきます。そして、トラネコはもうけつて生き返ることはなかったというストーリーです。

最後の一回はなぜ生き返らなかったのか。作者はこのトラネコの生き方を通して何を伝えたかったのでしょうか。百万回も生き返って人生を謳歌したネコ。たった一度であるが白ネコとともに幸せな人生を送ったネコ。こうした対比された生き方の中で、「生きる」うえで大切にすることは何なのかと、作者が問いかけています。

生徒の皆さん。「あなたにとって、現在自分が生きている『生』は、百万回生きたネコの最後の一回の生のように充実していますか」



留学体験報告…スペイン体験記…

終業式の終了後には、昨年度スペインに留学した古川さんより、体験報告がありました。

フラメンコ、ギター、闘牛、カルメン、ドン・キホーテ、ラ・マンチャの男、セビリアの理髪師、ピカソ、ダリ、エル・グレコ、ゴヤ、F Cバルセロナ、レアル・マドリードなどなど。思いつくワードに尽きることはないスペイン。スペインのおいしい料理に陽気な人々。この風土がピッタリだったのか、プレゼンでは本当にスペインを満喫しているココさんの満面の笑顔がとても素敵でした。パエリアもおいしそうでしたが、スペインでは日本食がブーム? なのでしょうか。寿司・ラーメンなど海外での長期滞在時に恋しくなるのはやっぱり日本の味ですかね!

いずれにしても、コロナ禍の中で少し早めの帰国となってしまったのは残念でしたが、それ以上に大きく成長した古川さんのプレゼンを聞いていてホストファミリーや友人たちと過ごした濃密な時間は、本当にかけがえのないものであったんだなあと感じました。



みどりいっぱい学校緑化事業 …嵐山の心と感性…

みどりいっぱい学校緑化事業。これは、昨年度埼玉県のみどり自然課事業の一環として校庭の芝生化とグリーンカーテンに取り組みました。左の写真のように、体育館前のグラウンドの芝生化は見事根付いて、きれいな芝生が生えそろってきています。一方、職員室前のグリーンカーテンは、



琉球アサガオをプランターに植えたのですが、今年はなかなか目がでずに枯れてしまったようです。新たなアサガオを事務さんが植えていただき、今では何とかつが伸び来ています。

それにしても、学校緑化事業とはよく言ったもので、雨が降り続くこのうとおいしい天候の中でも、みどりは私たちの心を癒してくれます。なかなか天候が晴れない日が続きますが、私たちの心だけでもみどりいっぱい、心が晴れるといいですね。



【開催報告】わくわくワークショップ「はにわ作り」…大妻嵐山 だから、できる?…

7月18日(土)、わくわくワークショップを開催しました。

ご参加くださった小学生の皆さん、保護者の皆様、ありがとうございました。今回は、わくわくワークショップ初登場となる「はにわ作り」にチャレンジしました。

まず、粘土をこねるところからスタート!

はにわがどんな風に使われていたのか、はにわの歴史も一緒に学びながら粘土を形づくっていきます。参加者一人一人の個性や感性がはにわの表情として現れ、バラエティに富んだはにわが完成しました。

本校のわくわくワークショップへの参加をきっかけに、日本の歴史や様々なことに興味を持っていただけると嬉しいです。

大妻嵐山では、小学生の皆さんを対象に、来月8月1日に「わくわく夏まつり」【動画配信版】を、そして、8月15日には、第2回オープンスクール【本校開催】を予定しています。

コロナ禍はまだまだ油断できない状況ではありますが、今年の夏は大妻嵐山の体験講座に参加して、素敵な夏の思い出を作りましょう!



【開催報告】オンラインによる性教育講話…セクシュアル・コンセントとは?…

7月30日(木)の5限(高校)・7限(中学)に、オンラインでの性教育講話を実施しました。

講師は、本校の卒業生である戸谷知尋さん(2014年卒業、現在は東京大学大学院に在学中)で、自宅からオンラインで講演していただきました。

戸谷さんは大学在学中から「性的同意」についての活動をされており、生徒たちは、活動内容や活動するきっかけなど、興味深い内容に真剣に耳を傾けていました。戸谷さんの話を聴いて、自分やパートナーを大切にするための「性的同意」について、正しい知識を持つことができたのではないかと思います。

性的同意に限らず、コミュニケーションにおいては、相手の意見を尊重することの重要性について学ぶこともでき、生徒にとって大変有意義な時間になったと思います。また、卒業生が、大学や大学院で、勉強だけでなく自分の信念に基づいた活動をしていることは、進路に悩む生徒たちにとって、刺激的な話だったのではないのでしょうか。

